

| | |
|---------------------------------|---|
| <p>1 悪戦苦闘</p> <p>あくせんくどう</p> | <p>手ごわい相手との苦しい戦い。また、そのような苦しい状況において、必死に努力すること。</p> |
| <p>2 悪口雑言</p> <p>あくこうざうごん</p> | <p>言いたい放題、色々な悪口を言うこと。</p> |
| <p>3 暗中摸索</p> <p>あんちゆうもさく</p> | <p>どうすればいいかわからないまま、色々と考え試してみる。</p> |
| <p>4 意気消沈</p> <p>いきしょうちん</p> | <p>がっかりして、元気をなくしている様子。</p> |
| <p>5 意気投合</p> <p>いききとうごう</p> | <p>気持ちが通じ合い、親しくなる。</p> |
| <p>6 意気揚々</p> <p>いききようよう</p> | <p>満足していて、誇らしげな様子。</p> |
| <p>7 異口同音</p> <p>いこうどうおん</p> | <p>多くの人が同じことを言うこと。みんなの意見や考えが同じであること。</p> |
| <p>8 以心伝心</p> <p>いしんでんしん</p> | <p>言葉を使わなくても、お互いの気持ちが相手に伝わっていること。</p> |
| <p>9 一言居士</p> <p>いちげんこじ</p> | <p>何かあるたびに、とにかく一言でも自分の意見を言わなければ気が済まない人。</p> |
| <p>10 一期一会</p> <p>いちごいちえ</p> | <p>人との出会いは生涯で一度限りであるとの思いでその機会を大切にすべきであるという考え。</p> |
| <p>11 一日千秋</p> <p>いちじつせんしゅう</p> | <p>一日をととても長く感じてしまうくらい、待ち遠しいこと。</p> |
| <p>12 一念発起</p> <p>いちねんほっし</p> | <p>過去の考えを改めて何かを成し遂げようと決心すること。</p> |
| <p>13 一望千里</p> <p>いちぼうせんり</p> | <p>広々とした野原や山から見た景色などが、遠くまで見渡せるほどに開けていること。</p> |
| <p>14 一網打尽</p> <p>いちもうだじん</p> | <p>悪人の集団などを、一度にまとめて捕まえてしまうこと。</p> |
| <p>15 一目瞭然</p> <p>いちもくりようぜん</p> | <p>一目見ただけで明らかによくわかること。</p> |
| <p>16 一蓮托生</p> <p>いちれんたくしやう</p> | <p>他の人と行動や運命を共にすること。</p> |
| <p>17 一攫千金</p> <p>いっかくせんきん</p> | <p>わずかな苦勞で一度に大儲けすること。</p> |
| <p>18 一喜一憂</p> <p>いっきいちゆう</p> | <p>わずかに状況が変わるたび、喜んだり心配したりして、落ち着かない様子。</p> |
| <p>19 一騎当千</p> <p>いっきとうせん</p> | <p>優れた才能や経験を持っていること。また、非常に強いこと。</p> |
| <p>20 一生懸命</p> <p>いっしょうけんめい</p> | <p>物事に全力を尽くすこと。</p> |

| | | |
|----|-------------------|--|
| 21 | 一触即発 いっしょくそくはつ | ちよつとしたことで大事になりそうな、危険で緊迫した状態にあること。 |
| 22 | 一進一退 いっしんいったい | 情勢や状態などが良くなったり悪くなったり、また、進んだり後戻りしたりすること。 |
| 23 | 一心同体 いっしんどうたい | 二人以上の人が心も体も一つであるかのように固く結束すること。 |
| 24 | 一心不乱 いっしんふらん | 他のことに心が乱れることなく、一つのことに集中すること。 |
| 25 | 一石二鳥 いっせきにちよう | ひとつの行いで同時にふたつの利益を得ること。 |
| 26 | 因果応報 いんがおうほう | 善い行いや悪い行いをすると、それに応じた報いがあるということ。 |
| 27 | 慇懃無礼 いんぎんぶれい | 丁寧すぎ、かえって無礼である。表向きは丁寧にふるまっていますが、内心では相手を見下していること。 |
| 28 | 右往左往 うおうさおう | うろたえ混乱して、あちらこちらに動き回ること。 |
| 29 | 海千山千 うみせんやません | 長年さまざまなことを経験して、ずるがしこく、したたかになっている人のこと。 |
| 30 | 紆余曲折 うよきよくせつ | 事情が込み入っていて、物事が複雑であること。 |
| 31 | 雲散霧消 うんさんむしょう | 雲や霧が消えるときのように、その物が跡形もなく消えてしまうこと。 |
| 32 | 岡目八目 おかめはちもく | 関係のない第三者のほうが、当事者よりも物事を正しく判断できるということ。 |
| 33 | 開口一番 かいこういちばん | 口を開いて、話し始めてすぐに、ということ。 |
| 34 | 我田引水 がでんいんすい | 自分に都合よく有利になるように行動したり言ったりすること。 |
| 35 | 冠婚葬祭 かんこんそうさい | 慣習的な慶弔儀礼の総称。 |
| 36 | 完全無欠 かんぜんむけつ | 足りないところや欠点が一つもなく完璧なこと。 |
| 37 | 艱難辛苦 かんなんしんく | 非常につらい困難に出会って、悩み苦しむこと。 |
| 38 | 危機一髪 ききいっぱつ | 一つ間違えば大変なことになるような、危機が迫っている瀬戸際の状態。 |
| 39 | 起死回生 きしかいせい | 死にかけている人を生き返らせること。絶望的な状態を立ち直らせること。 |
| 40 | 起承転結 きしょうてんけつ | 文章を書くときや物事を組み立てるときの順序。 |

41

喜色満面

喜びの感情が顔中に満ちている様子。

42

奇想天外

普通では思いつかないような、奇抜なこと。

43

急転直下

行き詰まっていた物事の成り行きが変わって、一気に決着に向かうこと。

44

器用貧乏

器用な人は、かえってそのために他人に利用されたり、一つのことには集中できずに損をしてしまうこと。

45

興味津々

あとからあとから興味がわいて尽きることがない様子。

46

空前絶後

今までにも、これからもめつたにないと思われるような、珍しいこと。

47

厚顔無恥

恥知らずでずうずうしいこと。

48

広大無辺

果てしないほど広いこと。

49

口頭試問

筆記試験と違い、質問に口頭で(口で直接話して)答える試験。口述試験。

50

荒唐無稽

言っていることや考えていることに根拠がなく、でたらめなこと。

51

公平無私

一方に偏ったりせず公平で、私心を持たないこと。

52

公明正大

やましいことがなく公平で、大きく堂々としていること。

53

古今東西

昔も今も、どんなところでも。いつでもどこでも。

54

孤立無援

一人ぼっちで、他の人からの手助けなどがないこと。

55

言語道断

言葉で言い表せないようなひどいこと。とんでもないこと。

56

再三再四

繰り返し何度と同じことをする。

57

才色兼备

素晴らしい才能と美しい顔かたちの両方を合わせ持つ女性をほめる言葉。

58

三寒四温

寒い日が三日続いた後に、暖かい日が四日続き、それが繰り返されるという、冬の気候を表した言葉。

59

三々五々

数人ずつの人が行ったり、または集まってきたりするさま。物や建物などが散在するさま。

60

山紫水明

山や川の景色が美しい様子。山が日の光で紫に見えて、川の流が清らかである様子。

61

三拝九拜

何度も人に頭を下げること。また、そのようにして人に何かを頼むこと。

62

自画自賛

自分自身や、自分がしたこと、自分が作った物などを自分でほめること。

63

自給自足

自分に必要なものを、他から手に入れずに、自分自身でつてまかなうこと。

64

四苦八苦

思うようにならなくて、非常に苦しむこと。

65

試行錯誤

失敗を繰り返しながら色々試してみても、物事を解決しようとする。

66

自業自得

自分が過去にした悪い行いがもたらした結果を、自分で受けること。

67

七転八起

何度失敗しても、くじけずに立ち上がり行動し続けること。

68

弱肉強食

弱いものは強いものえじきとなって滅び、強いものが繁栄すること。

69

終始一貫

態度や考えが、始めから終わりまで変わらないこと。

70

十人十色

好みや考えかた、性格などは、人それぞれで違っていること。

71

主客転倒

物事の立場や段取りなどを取り違えること。客と主人の力関係が入れ替わること。

72

取捨選択

良いものや必要なものを選んで残り、悪いものやいらぬものは捨ててしまうこと。

73

順風満帆

物事が自分の思い通りに、順調に運んでいく様子のこと。

74

枝葉末節

物事の中から外れている、細かくてどうでもいい部分のこと。

75

心機一転

何かをきっかけにして、気持ちがすっかり変わる。

76

針小棒大

小さなことを大げさに、誇張して言うこと。

77

森羅万象

この世界に存在する、ありとあらゆるもの。

78

晴耕雨読

何かにわずらわされたりせず、思いのままにのんびりとした生活を送ること。悠々自適。

79

正々堂々

卑怯なことをせず、正しくて堂々とした態度をとること。

80

青天白日

①よく晴れた日のこと。②心中に後ろめたいことがないこと。③無罪であることが明らかにすること。

| | | |
|-----|------------------|--|
| 81 | 絶体絶命 ぜったいぜつめい | 逃げることをできない、差し迫った立場、場面にあること。 |
| 82 | 千差万別 せんさばんべつ | 物事は種々様々あって違いも色々であるということ。 |
| 83 | 前人未到 ぜんじんみどう | ①いまだかつて、だれも成功していないこと。②それまで誰も行ったことがないところ。 |
| 84 | 前代未聞 ぜんだいまもん | 今まで聞いたことがないような、驚くべきこと。非常に変わった、めずらしいこと。 |
| 85 | 先手必勝 せんてひっしょう | 戦うときは、相手より先に攻撃すれば必ず勝てるということ。 |
| 86 | 千変万化 せんべんばんか | 物事の状況や状態がさまざまに変化すること。 |
| 87 | 大義名分 たいぎめいぶん | 何らかの行動を起こす時に根拠にする、誰もが正しいと思える理由。 |
| 88 | 大言壮語 たいげんそうご | 自分の実力に見合わない、威勢のいいことやできそうになり、自分を言うこと。 |
| 89 | 泰然自若 たいぜんじじやく | 物事に動じず、落ち着き払っている様子。 |
| 90 | 大胆不敵 だいたんふてき | 度胸があって、何事にも動じることがないこと。 |
| 91 | 大同小異 だいたうしょうい | 小さな違いがあっても、全体的にみればほぼ同じだということ。 |
| 92 | 他力本願 たりのほんがん | 何かをなさうとするときに、自分で努力せずに、他人の力を当てにすること。 |
| 93 | 適材適所 てきざいてきしょ | その人の才能や性格にふさわしい地位や仕事を与えること。 |
| 94 | 手前味噌 てまえみそ | 自分で自分のしたことをほめること。 |
| 95 | 天真爛漫 てんしんらんまん | 自分のことを飾らず、ありのままであること。無邪気で明るいこと。 |
| 96 | 天変地異 てんべんちい | 自然界で起こる、台風や地震、火山噴火などの異変や災害のこと。 |
| 97 | 当意即妙 とういそくみょう | その場の状況にあわせて、すばやく適切な対応をとること。 |
| 98 | 東奔西走 とうほんせいそう | 仕事や目的のために、あちこちをいそがしく駆け回ることに。 |
| 99 | 二束三文 にそくさんもん | 値段が非常に安いこと。投げ売りのような安値。 |
| 100 | 日進月歩 にっしんげつぽ | 絶え間なく、急速に進歩していること。 |

| | | |
|-----|---------------------|------------------------------------|
| 120 | 問答無用 もんどうむよう | 話し合っても意味がないこと。議論の必要がないこと。 |
| 119 | 門外不出 もんがいふしゅつ | 持ち出しや貸し出しを許さないような、とても貴重な品物。 |
| 118 | 無理難題 むりなんだい | ①理屈に合わない言いがかり。②とても実現できそうになり、難しい要求。 |
| 117 | 無味乾燥 むみかんそう | 話の内容などに、味わいやおもしろみが欠けていること。 |
| 116 | 無病息災 むびょうそくさい | 病気にひとつもかからずに、健康であること。 |
| 115 | 無我夢中 むがむちゅう | 何かに熱中して、我を忘れて行動すること。 |
| 114 | 三日坊主 みっかぼうず | 飽きっぽくて、何をやっても長続きしない人。 |
| 113 | 満場一致 まんじょういち | 会議などの時に、その場にいる全員の意見が一致すること。 |
| 112 | 本末転倒 ほんまつてんとう | 大切なこととそうでないことを取り違えること。 |
| 111 | 平身低頭 へいしんていとう | 物事を頼んだり、許してもらったりするため、ひたすら頭を下げること。 |
| 110 | 不眠不休 ふみんふきゅう | 眠ったり休んだりせずに、物事をやりとげようとするこ |
| 109 | 不言実行 ふげんじつこう | あれこれ言わずに、やるべきことを黙って実行すること。 |
| 108 | 百発百中 ひゃつぱつひゃくちゅう | 予想していたこと、計画していたことなどがすべての中 |
| 107 | 美辞麗句 びじれいく | うわべだけをきれいに飾った、聞いて心地よいが内容の無 |
| 106 | 半信半疑 はんしんはんぎ | 信じる気持ちと疑う気持ちが半々で、信じきれず判断に迷 |
| 105 | 半死半生 はんしはんしょう | 生きるか死ぬかの境目にあること。 |
| 104 | 波乱万丈 はらんばんじょう | 物事の進み方などが、激しい変化に富んでいること。 |
| 103 | 八方美人 はっぽうびじん | 誰からもよく思われたいと思っている人。また、そう思わ |
| 102 | 博覧強記 はくらんきやうき | 色々な本を読んでいて、その内容をしっかりと覚えてい |
| 101 | 破顔一笑 はがんいっしょう | 表情がやわらいで、にっこりと笑うこと。 |

| | | |
|-----|-------------------|---|
| 121 | 唯一無二 ゆいいつむに | 世の中 ^{よなか} にただ一つ ^{ひとつ} しかない、かけがえのないもの。 |
| 122 | 優柔不断 ゆうじゆうふだん | なかなか決心 ^{けつしん} がつかない人 ^{ひと} 。ぐずぐず ^{ぐずぐず} していて、決断力 ^{けつだんりよく} のない人 ^{ひと} 。 |
| 123 | 勇猛果敢 ゆうもうかかん | 勇敢 ^{ゆうかん} で、思いきった行動 ^{こうどう} をすること。 |
| 124 | 悠々自適 ゆうゆうじてき | 世の中 ^{よなか} と距離 ^{きょり} をおいて、自分 ^{じぶん} の思う ^{おも} とおり ^{とおり} にのんびり ^{のんびり} と生活 ^{せい} すること。 |
| 125 | 油断大敵 ゆだんたいてき | 油断 ^{ゆだん} していると思わぬ失敗 ^{しっばい} をすることがある。油断 ^{ゆだん} してはいけない ^{いけない} という戒め ^{いまいしめ} 。 |
| 126 | 用意周到 よういしゅうとう | 準備 ^{じゆんび} や用意 ^{ようい} が行き届 ^{とど} いていて、不備 ^{ふび} や不足 ^{ふそく} がないこと。 |
| 127 | 容姿端麗 ようしたんれい | 女性 ^{じよせい} の体形 ^{たいけい} や顔かたち ^{かお} が美しい様子 ^{ようす} 。 |
| 128 | 利害得失 りがいどくしつ | 利益 ^{りえき} と損害 ^{そんがい} をまとめて強調 ^{きやうちやう} した言葉 ^{ことば} 。 |
| 129 | 離合集散 りごうしゅうさん | 人や物 ^{もの} が、離 ^{はな} れたり集 ^{あつ} まったりすること。 |
| 130 | 立身出世 りっしんしゅっせ | 社会 ^{しゃかい} に認め ^と められて、名声 ^{めいせい} を得 ^え ること。 |
| 131 | 流言飛語 りゆうげんひご | 世間 ^{せけん} で言いふら ^い されている、根拠 ^{こんこ} のない無責任 ^{むせきにん} な噂 ^{うわさ} 。デマ。 |
| 132 | 理路整然 りろせいぜん | 話 ^{はな} や考 ^{かん} え方 ^{かた} などの筋道 ^{すぢみち} がきちんと通 ^{とお} っていること。 |
| 133 | 老若男女 らうにやくなんによ | 年齢 ^{ねんれい} や性別 ^{せいべつ} に関係 ^{かんけい} なく、あらゆる人 ^{ひと} すべて ^{すべて} ということ。 |